

令和2年度第1回 長崎大学認定再生医療等委員会議事概要

- 一 日 時 令和3年1月18日(月) 16:35～16:45
- 二 場 所 多目的研修室(中央診療棟4階)
- 三 出席者 長井委員、蒲原委員、川島委員、福崎委員、飯田委員、山下委員
- 四 欠席者 梅田委員長、三浦委員、池松委員
- 五 議 事

1. 再生医療等提供状況定期報告書にかかる審議について

(1) 自家多血小板血漿を用いる歯槽骨萎縮症に対する骨増生の医療

【責任者：医歯薬学総合研究科 顎口腔再生外科室 朝比奈 泉

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：令和2年12月28日】

委員長代理である長井委員から、上記課題名について定期報告があった旨の説明があり、責任者の代理である顎口腔再生外科室・住田医師から具体的な定期報告内容について説明が行われた。審議した結果、定期報告に関して、全会一致で安全性及び科学的妥当性について特段問題がないとの意見を述べた。

[質疑応答]

Q. 多血小板血漿 (PRP) の調製工程や製品の品質に問題はなかったか？

A. 製品の調製は問題なく実施され、製品の品質も安定していた。

Q. インプラントの実施まで可能となったのか？

A. 骨増生を達成することによって、インプラントを実施することが出来ている。

以上